令和6年度　運輸安全マネジメント

【事業所名】

アストラックス株式会社

輸送の安全の確保が弊社の事業経営の根幹。安全は最大の顧客満足。

経営・現場間の意思疎通・情報共有・コミニュケーションを十分取る。

社内に安全文化風土を構築し、全社的に安全マネジメントを推進。

輸送の安全に関する基本方針-「輸送の安全の確保」

貨物運送事業者として「安全は何よりも優先する」を主軸に社会的責任を果たしてまいります。又私たちの事業は公共の道路を使用することで成り立っていることを忘れず、交通事故をはじめ、あらゆるリスクに立ち向かうべく以下の5項目を掲げ、事故防止に積極的に取り組んで参ります。

①安全に関する法律および社内ルールを順守いたします
②安全に関する目標を定め、安全に資する対策を推進します。
③安全を継続的に推進するために、経営トップは全社員と一丸となって、取組体制　や仕組みの見直しを図ります
④PDCAサイクルを基本として、安全に関する有効性を確認し、常に改善、且つ的確な見直しを図ります。
⑤安全方針を当社は基より子会社、協力会社と共有し、積極的に情報開示、共有して参ります。

安全目標(計画)

（目標）
1.交通物損事故を**年間5件以内**とし、構内物損事故を**10件以内**とする。（計画）
2.労災事故を**年間5件以内**とし、休業災害を**1件以内**とする。
3.追突事故、交差点事故、人身事故を含む重大事故をゼロとする。
4.構内道路標示の遵守徹底。一時停止、徐行を必ず守る。
5.時間外労働時間の上限厳守

1.事故の罰則規定を策定、明確にすることで事故防止の意識を高める。
2.現場作業時のヘルメット、手袋、安全靴着用ルールを徹底。
3.わき見運転の撲滅。ながら運転している乗務員には必ず指導する。
4.定期的な全乗務員のドライブレコーダーのチェックを行う。
5.月間目標拘束時間の厳守。上限の310時間は絶対に超えない。

●安全目標計画の達成状況

昨年度の安全衛生計画について以下の点について達成できなかった。

1.令和5年度の事故発生件数は22**件**で、前年事故件数（26件）より減少したが、構内事故12件、交通物損事故10件、労災事故5件であった。
2.労災事故は昨年比1件減少し5件、休業災害2件であった。
3.追突事故が昨年は0件だったのに対し、今年度は1件発生している。
4.輪留めの徹底は、周知されているが徹底はされていない。
5.残業時間、拘束時間を管理する環境はできたが、未だ休息が取れないコースが存在し、一日の拘束時間の厳守が難しい。

●事故の発生状況	今期R5	前期R4	前々期R3
・自動車事故(対人)	【0件】	【0件】	【1件】
・自動車事故(対物)	【22件】	【26件】	【29件】
・違反件数（携帯）	未集計	【3件】	【1件】
〃　（シートベルト）	未集計	【1件】	【2件】

●行政処分と是正措置

・R2年8月21日中部運輸局静岡支局　呼び出し監査初回

・R2年11月10日中部運輸局静岡支局　呼び出し監査終了

・R4年1月25日中部運輸局静岡支局の適正化指導員による巡回監査

・直近過去4年行政処分はなし、改善基準告示に関する是正事項は有り

●事故統計(令和5年度)	**今期R5**	前期R4	前々期R3
・総件数	**22件**	26件	30件
・種類別件数（交通・構内）	**10件・12件**	11件・15件	16件・14件
①(自爆事故)	**3件・3件**	9件・6件	11件・11件
②(追突事故)	**1件**	0件	1件・0件
③(バック事故)	**0件・7件**	0件・9件	2件・3件
④(右折時事故)	**1件・1件**	1件・0件	0件
⑤(左折時事故)	**2件・1件**	1件・0件	2件・0件
⑥(出合頭事故)	**0件・1件**	0件	0件
⑦(並走時事故)	**1件**	0件	0件
⑧(危険行為運転)	**0件**	0件	0件
⑨(高速道路車線変更時)	**1件**	0件	0件
⑩(居眠り事故　　)	**0件**	0件	0件

※ 令和5年度の重大事故件数は、0件です

目標達成のための具体的実施内容		到達目標	実施部署	年間予定および実施状況													
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期
安全への取り組み	安全衛生委員会の開催	毎月第1月曜日に実施	業務部	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	
	リスクアセスメントの実施	危険性、有害性の特定 リスクの見積もりと改善	管理部			○			○				○			○	
	作業マニュアルの作成、見直し	労災事故から予防策の見直し	業務部			○			○				○			○	
	ヒヤリハット情報の収集、分析	月に一度所書面で報告。配車係によるチェックを行う。	業務部	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	
	全体朝礼の実施	必要に応じ朝礼開催	総務経理部			○			○				○			○	
安全教育研修	改善基準告示に関する教育	配車管理者への周知徹底	管理部	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	
	国土交通大臣告示1366の教育	乗務員は月1回受講	各課課長 配車管理者	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	
	乗務員、管理者の外部講習参加	トラック協会等の外部講習へ随時参加	乗務員・管理者	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	
	運転適性診断の受診	初任、適齢、一般、事故惹起者に適性診断を随時実施	運行管理者	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	
	フォークリフト安全講習の実施	6月12月に実施。各部署より参加	配送センター部			○							○				
	チェーン取付け講習	冬場に備えて、全ての乗務員を対象に実施	整備課									○	○				
チェックの実施	始業、中間、終了点呼の完全実施	完全実施。毎週確認	管理部	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	
	マネジメント全体のチェック	PDCAサイクルによる計画と検証を行う。	管理部	○			○				○			○			
	トラックの自主点検と整備	運行前点検の完全実施	整備課	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	
	内部監査	安全管理体制の見直し、改善	管理部											○			
	マネジメントレビュー	内部監査の結果をもとに安全管理体制の見直し・改善	管理部												○		
	事故別クロス分析	曜日、時間帯、年齢、継続年数、天気、事故内容	総務経理部						○							○	
健康管理	過労運転の防止	月4日以上の休日取得の徹底	運行管理者	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	
	定期健康診断の実施	2月及び9月受診。受診率100%	総務経理部						○						○		
	産業医による健康診断	石井医師 月1回第1月曜日来社	総務経理部	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	
	ストレスチェックの実施	H27年より年1回実施、高ストレス者は産業医による面談	総務経理部			○											
	残業時間、拘束時間の検証	拘束時間、残業時間の厳守	管理部 総務経理部	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	
年間行事その他	社内構内清掃及び安全Pの実施	毎週月曜日実施。	安全衛生委員会 内勤者	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	
	春秋の交通安全運動	安全週間中は無事故無違反	配車管理者		○				○								
	事故ゼロ運動	事故ゼロ運動期間中は構内バック事故、転倒事故はゼロ	管理部		○				○								
	無事故表彰の実施	年1回表彰	総務経理部											○			